

園兒募集

一、定員 六十名
 一、資格 五歳より學齡まで
 一、新學期開始
 四月五日午前十時
 「規則書希望ノオ方ハイッ
 デモ幼稚園ニオ出下サイ」
平信榮幼稚園
 平町材木町

ミシン生徒募集

◇小供服ミシン刺繍
 希望者入學隨意無試験
 採用、ミシン貸與
 ◇速成科二ヶ月修業
 詳細規則書送呈ス
 ◇無料出張教授
 ◇家庭職業用ミシン月賦販売
シンガー裁縫女學院
 シンガーミシン會社
 平町一丁目

公債 債券 賣買

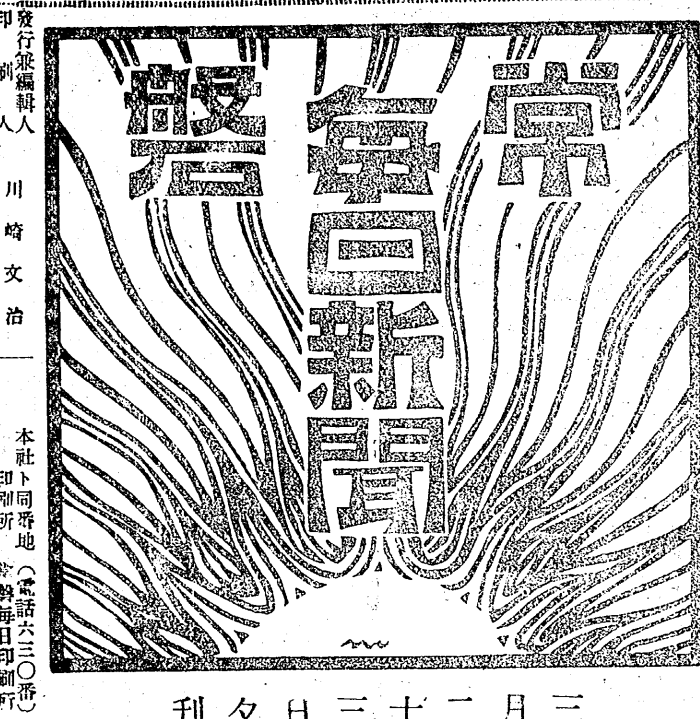
大正生命保險株式會社
 平代理店
多田井質店
 平町大工町

産婆、看護婦生徒募集

修業年限 産婆、看護婦兩科ヲ通ジテ一ケ年
 創立卅年紀念トシテ教室増築、産院新設、一般婦孺産
 婦入院ノ需メニ應ジ且生徒ヲシテ臨床看護セシム
 願書提出 四月八日迄
 寄宿、自炊ノ便アリ
石城 産婆 學校
 平町一丁目
 電話三五七番



山崎屋 染工場
 美味 經濟
 手拭、消防被服 專染所
 印半天、風呂敷
 小 店員 入 用
 平町五丁目
吉田屋染工場
 電話五五八番



定 一 部 金 貳 錢
 廣 五 號 十 二
 告 字 詰 一 行
 料 五 十 錢
 日 刊 (日 曬 大 祭)
 祝 日 ノ 翌 日 刊
 郵 局 特 許 第 一 〇 〇 號
 發 行 所 常 盤 每 日 新 報 社
 電 話 六 三 〇 番

刊 夕 日 三 十 二 月 三

常盤論壇

普選に際して

(一)

政界通人

時代の流れは漸くにして普選時代の大眾政治の時代を洗ひ出すに到り曲りなりにも兎も角出來上つた普通選舉が漸く實施されるに至つたが、右の普通選舉法に對して今更缺點を數へ舉げる事は暫く止めて置く、其の故は如何に机上理論に努力して完全を期せんとした處が、實社會の濾過器を経ない限りそれは到底飲料に適

生徒募集

左ノ事項ニヨリ本科生百五十名、普通科第一學年生百五十名ヲ募集ス
 一、願書提出期 三月卅一日限
 一、試験期日 四月一日午前九時ヨリ
 一、試験ノ科目 國語及ビ算術
 一、試験ノ程度 高等小學校卒業
 一、試験ノ要具 筆答ニ要スル鉛筆小刀等
 一、成績發表 四月四日午前十二時
城山磐城佑賢學舎

うごん、そば、うなぎ
 天井、親子丼、五もく
まっか
 平町長橋町

珊瑚陳列會
 三月廿日より
 廿五日迄
 平四丁目
ツルヤ

白土岩石材販賣
 中山岩材 賣所
 小泉岩材 賣所
 諸花岡石材 賣所
 御注文次第迅速配達仕候
 平町月見町
喜多林之助

ノート
 カバン
 ソロバン
 運動具
マル柴田書店
 平町四丁目
 電話二三四番

生徒募集
 ▲和服一般教授
 ▲持設夜間教授
 ▲生花茶ノ湯
 ▲作法隨意
 ◇「自炊ノ便アリ」
 平鍛治町吉田屋呉服店向へ
阿部裁縫塾
 電話二四六番

はじめの結果を生じた。かゝる結果は當然國民の政治智識を衰へしめ都會地を遠ざする程此の感を深くするこれは現政黨の及ぼした悪影響の甚だしい一例である然るに時代は既に今日に至る前に早や普選を要求して居たのだが、爲政者は大眾が政治に對する興味智識の消失の爲に時期尚早を看取しつゝ國民に對する政治教育をすら施さんともせず、時代の流れを阻止せし事は大なる誤りであつた。
 (つづく)



新入學の

讀者諸君の御家庭に、この四月から尋常一年へ入學なさる坊ちゃん、娘ちゃん、お祝ひの微意を表する爲めに四月分の本紙を無代で進呈致します。故らご本紙に配達係が集合に参上致しました際御速慮なくお知らせを願ひます。

發電所問題で仇敵

視された東土木課長

轉任先でも醜聞を流す

問題發端の追憶

前本縣土木課長東森藏氏は平三萬町民の頭腦に仇敵の如き憎しみの焦點として印象付けられ忘れんとして忘るる能はざる名となつて残つて居る、夫れは云ふ迄もなく大瀧發電所許可の根源を爲す折衝の當事者であるから、當時彼れは利権屋との間に醜事情を醸す請託關係あつたが爲めに平町の將來を顧慮せず企業者側擁護の擧に出でたと専ら傳えられ其身邊に疑惑の眼が光つたのである、現に大正十三年三月五日付を以つて當時の平町長伊坂正氏より發した左の照會狀

大正十二年二月二十二日付を以て本町宇田町六番地株式会社電氣會社電氣企業社社長栗原欣次郎より主として河川使用同意相成度旨申出有之候に付町に諮り審議を重ねたる結果不

同意の指令を發し更に同年六月二日付水發第六十二號を以て右計畫に同意難致理由を詳具し右出願に對しては許可相成らざる様知事閣下宛上申致置候次第に有之必ず御詮

照會狀 小田炭礦株式會社より出願に依る好間川筋好間村大字北好間寺入地内發電所設置御許可の有無承知致度本年三月六日御照會申上候處右は本年より上申の次第も有之候得者爲論新聞の誤報と被存候得共其事詳細至急御照會申上候 對しては何等の音信なく

然も全く敵から棒的に同年四月廿六日を以て大瀧發電所に許可の指令を與へ漸く五月三日付を以つて同課長より平町に對し「許可したから左様心得よ」と云つたが如き誠意なき一片の通知書を寄せた、茲に於てか平町は町民大會を開くに至り

藝妓の口から

洩れた取賄事實

栃木縣土木課長東森藏氏は昨年福島縣より轉任以來積弊廓清を標榜し縣下土木請負業者に縣土木工事を請負はしめず災害復舊

工事の

を初めとし約百萬圓の大事事を東氏の前任地福島縣の堀井組及び土木課首席の宇治川縣屬の縁故で茨城縣の青木秋本等に指名入札せしめため縣下の請負業者の反感を買つてゐたが今回端

藝妓の

川風を介して七八萬圓に達する金銭の授受をなしたと暴露し當局でも事の意外に驚き縣高等課並に宇都宮警

三百名が大舉出縣する等の大騒動を起すに至つたものである、其後東課長は栃木縣に轉任したが事毎に専横の振舞多しと批難の的となつて居た所突如本日の東京日々新聞は左記の如き驚くべき醜聞をその全國版に掲げた

マキ揚機新設

出炭増の計畫

石城郡勿來町宇出食勿來炭礦では出炭増の計畫を樹て既に捲揚機の据付も完成し運炭坑の延長工事もいよ

落札の

報酬として工事設計豫算から一割乃至割を天引し指名請負人に渡したもので金銭授受は宇都宮市内の勝家を初め三、四ヶ所の待合においてなされたものである

街頭の美觀

交通の便に

金坂貯金會の美譽

石城郡内郷村大字金坂貯金會では總會の決議により會務に盡瘁した役員に手當を贈ることとなつたが役員はこれを辭退し貯金會の奉仕

平町人事

出生

△柳町九 藤原充氏長女ミヨ子長男 善一
△南町七 深見米吉氏長男家弘
△白銀町三八 古川モト(六八)
△胡麻澤一三 當時石城郡内郷村大字白水 中村フサ子(一一)



家庭欄

草花の下種法

上夏から秋にかけて咲く花物即ちコスモス、矢車草、わさ菊、金盞花、シニア(百日草)貝細工、サルビア

病に在る

武川校長の涙

今日の高野の卒業式

日本本校第六回卒業式は余が教育界に奉仕以來四十二年間最

念す可き日なるを以て余は大概の病苦を忍びて出勤シ謹みて勅語を奉讀し次て親しく諸子に告別せんと日夜念願して止まず

く遺憾とする所なり諸子今卒業に際し卒業後の心得就職上の注意等は已に詳細承知せる所なるべく又理想人生觀人格の修養處世法及び思想問題に就ては余が種々なる機會に於て反覆之を説明せるところの如し要するに之れ皆道徳問題にして之が實踐に就ては殊に建國の精神立國の本義に基かざるべからざることを能く諒解せしめよや言ふ迄もなく實業道徳商業道徳士魂商才結局皆同じ事にして只其場合によりて用語を異にせしめてなり諸子よく之を考察せよ、然るに現今世上各種階級の名士と呼べる人々

の醜惡なる行動や教育ある壯年が危険なる直接行動をなすか如き事實の頻々世に傳へらるゝは決して青年の心理に好き印象を興ふるものにあらず斯くて世は益々開から開へ移り行くものなれば畏くも御詔勅の手前實に戰慄せざるを得ずして教育も宗教もあつたものに非ず、寔に嘆はしき至りと云ふ可し、然りと雖も諸子善と惡とは何時の世にでも必ず相對して存在し自か

思想の惡化を恐んよりは内に自ら大に修養を積まざるべからず、修養の法他なし唯一の正心誠意あるのみ宜しく理想に生き信念に働かざるべからず

諸子は未だ少年血氣斯る冷靜なる精神的訓示は果して能く理解し呉るゝや否やを知らざれば深く心に留め置かざる可らず、此に卑近なる一の參考となるべき面白き實例ある聞く彼佛敎の盛んなる關西及四國地方に於ては季節毎に老若男女相携へて三十三所六十六ヶ所、又は八十八ヶ所等神社佛閣の靈場を巡拜するを以て一